

ボクたちが
大きくなるこ
ろには、どん
なまちになっ
ているかな



行田創生へのキーワードは、

「経済活性化」、「子育て支援」、「女性の活躍」

国の緊急経済対策の一環として創設された「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」などを活用し、経済活性化や産業振興、子育て支援など、行田創生に向けた新たな事業に取り組んでいます。

New 若者の交流支援

若者を対象として、自分磨きの講座や出会いイベントの開催、市内の観光名所を巡る婚活ツアーを実施します。



New 健康づくり活動の総合支援

糖尿病の早期発見

薬局を拠点として、糖尿病予防に向けた環境の整備を行います。

健幸増進モデル地区への重点支援

健幸増進モデル地区の住民に対する健康づくり事業を展開します。

健幸案内所の開設

地域包括支援センターを活用して、健康の相談窓口として健幸案内所を開設します。



New 行田産「彩のかがやき」で多子世帯を応援

15歳以下の子どもが3人以上いる子育て世帯に対し、地元産の米を支給します。

New 子育て世代包括支援センターの開設

妊娠・出産・産後期の子育て世代に対する切れ目のない支援体制を構築します。

New 女性の活躍を支援

輝く女性を支援するためのネットワーク会議やセミナーを開催します。

New 30%プレミアム付商品券の発行

今までにない30%のプレミアムを付けた商品券(10,000円で13,000円分購入可能)を5億円分発行します。



New ふるさと名物の販売促進

本市の名物や特産品をインターネットショッピングサイトに掲載して広くPRし、販売します。

New 総合戦略の策定

専門的な調査、分析などを行い、人口減少対策や地域の活性化を目的とした、行田市版の「人口ビジョン」や「総合戦略」を策定します。

New 農業後継者への奨学資金の給付

農業後継者の育成を図るため、埼玉県農業大学校に通う市民に対し、奨学金を給付します。

New 産業交流拠点の調査研究

商業、農業、工業、観光などの各分野が複合的に交流・連携する産業交流拠点を整備するための調査・研究を行います。

New 中小企業の育成・支援

企業の事業拡大、販路獲得、就労環境改善への取り組みや子育て応援企業に対する補助を行います。 ※詳細は16ページで紹介



Interview 2 -インタビュー- これからの行田に期待することは?

法人化による大規模経営を実現

農業に携わる人が
生き生きできる施策を



新井喜好さん(長野)

行田は土地が平らで、利根川や荒川が流れていて、稲作に最適な地域だと思います。また、都市部に近く、農産物を新鮮な状態で届けることができるのも大きな魅力ですね。他の地域と比べても、農業がしやすい環境だと思います。

この利点を生かし、もっと消費者に対して「行田産の米や野菜などは安全でおいしいよ」ということをアピールする必要があります。生産者と消費者が互いに顔を合わせる機会が多くなるということもありません。農業は大変ですけど、魅力的な職業です。毎日「いいものを届けたい」という思いで仕事をしています。行田にとって、農業は大事な基幹産業の一つです。だからこそ、次世代につながるように、農地を守ってほしいですね。

行田創生に向けて新たな検討をスタート

市では、行田創生に全庁一丸となつて取り組むため、市長を本部長とする「行田市まち・ひと・しごと創生本部」を1月に設置しました。さらに、3月には、行田創生に当たって市民や事業者の方の意見を伺うため、産業、教育、金融など多分野から参画していただき、「行田市まち・ひと・しごと創生有識者会議」を設置しました。

今後は、人口、産業の調査・分析や市民意向調査などを行った上で、創生本部や有識者会議を中心として、本市の目指すべき将来展望や行田創生のための効果的な施策について検討を行い、行田市版の「人口ビジョン」と「総合戦略」を策定していきます。



行田市まち・ひと・しごと創生有識者会議